

令和8年度富山県原子力防災訓練支援・評価業務
委託事業者選定評価基準

評価項目	配点	審査基準
業務の実施体制	10	<ul style="list-style-type: none"> 委託業務の進行管理や、発注者との協議、議事整理等を迅速かつ確実に行える体制・組織がとられているか。
企画・訓練支援・評価手法	50	<ul style="list-style-type: none"> 図上訓練において、国の原子力災害対策指針や富山県地域防災計画（原子力災害編）等の最新の計画類及び令和6年能登半島地震の教訓を理解し、それらを踏まえた適切な状況付与計画及び応答要領を作成可能か。 図上訓練において、国の原子力災害対策指針や富山県地域防災計画（原子力災害編）等の最新の計画類及び令和6年能登半島地震の教訓を理解し、それらを踏まえた講義内容及び訓練当日のスケジュールを提案しているか。 図上訓練において、富山県防災危機管理センターの施設・設備※を活用した訓練内容を提案しているか。 ※センターには常設の本部室・本部員室があり、映像情報システム（60型10面マルチディスプレイ）を設置。 図上訓練において、富山県総合防災情報システム※を活用した訓練内容を提案しているか。 ※被害の発生場所、被害状況、人的・物的被害件数等を入力することで、被害状況を地図上などで視覚的に把握できるシステム。県危機管理局の職員がログインして作業することを想定。システムの画面はリアルタイムで映像情報システムのディスプレイに投影することを想定。 図上訓練及び実動訓練において、「原子力防災訓練ガイダンス 訓練の企画、実施、評価及び改善のあり方【令和2年3月：内閣府（原子力防災担当）】」を理解し、最新の知見を取り入れた評価が実現可能か。
要員配置等の妥当性	15	<ul style="list-style-type: none"> 配置予定の要員（コントローラー及び評価員）が最新の計画類を理解し、訓練支援及び訓練評価を実施する上で十分な資質を備えているか。
会社の業務実績	15	<ul style="list-style-type: none"> 当該業務に類似する業務の契約実績はあるか。
業務委託料の見積額	10	<ul style="list-style-type: none"> 適正な見積額になっているか。
合計	100	